

事業概要シート

施策 0301 文化財の保護・活用・継承 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	大村市歴史資料館（仮称）整備事業	現状維持	予算額	403,331 千円
				<< 686,541 >>千円
事業期間	平成26年度 ~ 平成31年度	財源内訳	国庫支出金	39,586 千円
根拠法令 要綱等			県支出金	千円
			地方債	248,300 千円
			その他	千円
			一般財源	115,445 千円

【事業の目的・概要・対象】

大村の歴史遺産を継承し、郷土学習や大村の歴史に関する情報発信の拠点となる大村市歴史資料館（仮称）を整備する。

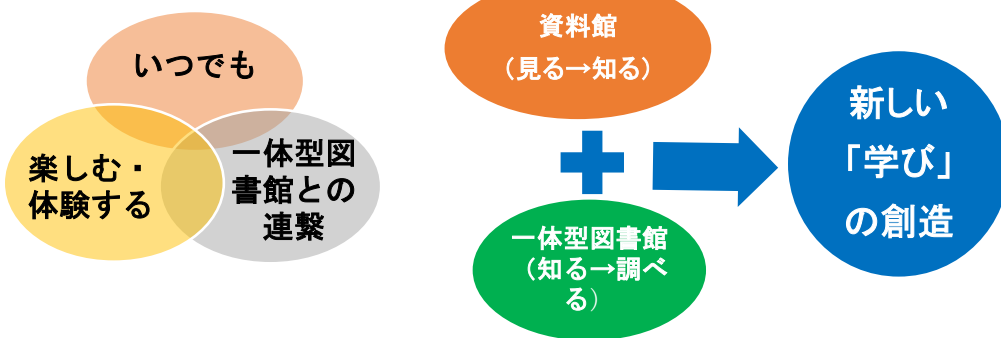
建設工事（県立市立一体型図書館と共同）
 建設工事に伴う委託業務（県立市立一体型図書館と共同）
 展示工事

平成31年度開館予定

新歴史資料館の三本柱

- I 大村の歴史を、深く、楽しく伝える資料館
- II 市民の主体的な郷土学習を支援する資料館
- III 貴重な歴史資産を後世に継承する資料館

- 常設展示室と企画展示室の設置
- 模型や情報端末、映像や体験コーナーなどの導入
- 歴史情報と図書情報の融合



【背景】

長崎県立大村市立一体型図書館の建設に伴い、市立図書館に併設されている市立史料館を、再整備することとなった。
 大村市の歴史の情報を発信できる歴史資料館として整備基本方針を作成し、整備を進めている。

担当課	教育委員会文化振興課	課長	大野安生
担当者	今村 明	問合せ先	0957-53-4111（内線386）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	展示制作進捗	目標値	%	15	20	50	100
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	整備進捗率	目標値	%	20	40	78	100
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	15,779	232,274	686,541	403,331	0	0	1,337,925
国庫支出金	8,059	224,000	248,654	39,586			520,299
県支出金							0
地方債	4,500	6,500	378,100	248,300			637,400
その他							0
一般財源	3,220	1,774	59,787	115,445			180,226
人件費	6,152	4,579	4,281	4,500	0	0	19,512
職員(人)	0.80人	0.60人	0.52人	0.55人			2.47人
時間外勤務(h)	167h	108h	250h	250h			775h
嘱託員(人)	0.00人						0.00人
フルコスト	21,931	236,853	690,822	407,831	0	0	1,357,437

妥当性 (市の関与)	郷土の歴史資料を保存し発信していく市の施設であり、市が行う事業である。
有効性 (施策貢献度)	歴史資料館の整備は、文化財の保存や郷土の歴史情報の発信への効果は大きい。
効率性 (コスト)	コスト削減には取り組んでいくが、建設工事などは県との負担割合が決定しており、削減は難しい。

1次評価	平成31年度の開館に向け整備を進め、事業を完了する。
2次評価	1次評価のとおり